

よいことの
ために
手を取りあおう



Weekly Bulletin

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ

静岡ロータリークラブ ●例会日／毎週月曜日12:30～13:30 ●例会場／グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長／児玉 俊明 ●副会長／坂上 康 ●幹事／川崎 裕司 ●副幹事／山本 芳司・瀧上恵美子

2025-2026 12月8日 ☀ 第3758回例会 会員卓話「将来の電力需給シナリオ」と 「浜松原子力発電所の状況」について



●ロータリーソング●



ソングリーダー
谷本 宏太郎君

●ビジター紹介●

清水中央ロータリークラブ 望月 紀久朗さん

清水中央ロータリークラブ 室井 安都子さん

清水中央ロータリークラブ

米山奨学生 ミャ・パール・ソーさん

●会長挨拶●

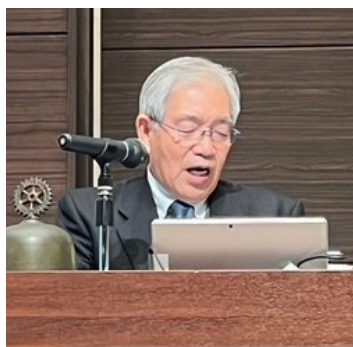
会長 児玉 俊明 君

国際ロータリー第2620地区の2025～26年度地区大会が伊東市の川奈ホテル及び伊豆市のベロドロームに於いて12月6～7日に開催されました。

6日には地区委員長・副委員長、会長・幹事会がRI会長代理ウェン・リー チュウ様のご出席のもと開催され、志田さんご夫妻、浅原さんご夫妻、寺戸さん、川崎幹事と私で参加いたしました、大会決議案審議・決議等が行

われましたが、ウェン・リー チュウ様の日本語が丁寧で素晴らしくて、「きっと、すごく勉強されたんだな」と感心いたしました。

また、地区指導者育成セミナーが行われ、講師の田中久夫先生の話が面白く、先生の出版された本を2冊購入しました。これから勉強しようと思います。



その晩は、R I 会長代理歓迎晩餐会が開かれ、川奈ホテルのディナーを味わいながら親睦をはかりました。

志田さんが私のテーブルに来た時「メインのテーブルにいっちゃっていいですかね～」と聞いたらイケイケと背中を押すので、思い切ってメインテーブルにご挨拶に行きました。運が良いことにこのテーブルには、R I 会長代理のアテンドを務めた浅原さんと奥様がいらっしゃってそこを頼りに、田中先生、水野国際ロータリー理事、R I 会長代理とそのお父様にご挨拶することができました。ちょっとドキドキしました。

翌7日は、場所を伊豆ペロドロームに変え本会議が開催されました。この日は、坂上会長エレクトをはじめとする当クラブメンバー10名以上が参加しました。そして、いつも小さい音の稲葉ガバナーの点鐘により本会議が始まりました。前日からお世話になっている、伊豆西ロータリークラブの石井会長の歓迎の言葉に感謝していました。R I 会長代理のアドレスは、またまた素晴らしい日本語でした。記念公演は国際政治学者の三浦瑠麗さんでした。とても綺麗な方だと思いましたが、お話はいまいちピンときませんでした。

地区大会旗が引き継がれ、次回は藤枝市での開催です。そして閉会の点鐘は、今まで聞い

た稲葉ガバナーの点鐘の中で一番大きな音でした。大懇親会はお弁当だけでしたが、なんと東海軒さんのお弁当でした。馴染み深く美味しかったです。もちろん、田丸屋さんワサビ漬けの存在を忘れてはいけません。3日間参加していただいた寺戸さんお疲れさまでした。と、言うことで大変為になる2日間でした。残り半年の私の会長ライフに生かしていきたいと思います。以上会長挨拶です。

●委員会報告●

親睦委員会 内田 健君

クリスマス家族例会は本日が締め切り日となっております。その中であるビンゴ大会の景品を皆様本当にご協力ありがとうございます。この例会までが一

応受け付けとなっておりますのでよろしくお願い致します。楽しい会にしたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

親睦委員会 同好会小委員会 牛島 大介 君



既に先週の末にメールでご案内させていただきましたが、第3回の親睦ゴルフコンペのご案内をさせていただきます。日時は令和8年

2月15日の日曜日、場所は富嶽カントリークラブということで、白鳥宝永両方各4組ずつ、9時半スタートで計8組全粋埋めたいと思いますので、ぜひとも皆さんご参加をお願いいたします。

職業奉仕委員会 久保田 隆君

今日の卓話は中部電力の植田支店長からのお話になります。3日の日に第1回目の浜岡



原子力発電所の見学に行っていました。9日にもう1回やらせていただくことになっております。今日の植田支店長のお話をじっくり聞いていただければと思います。よろしくお願いいたします。



●幹事報告●

12月6日～7日の地区大会での各種表彰を披露
【●●年以上100%出席正会員】

松崎 至宏 さん 志田 洪顯 さん
寺戸 常剛 さん

【3名以上新会員紹介】

志田 洪顯 さん 平尾 清 さん
川辺 哲 さん

●おめでとう●

【結婚記念日】

●●月●日 杉山 武靖さん・繭子さん

●スマイル●

杉本 忠重 君

先週は御承認、どうもありがとうございました。よろしくお願いいたします。

古林 克匡 君

結婚記念日のお花ありがとうございました。妻からはあやしまれましたが、無事に理解していただきました。

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数*)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
12/ 8	108名	68名	40名	62.96%

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

●会 員 卓 話●

中部電力株式会社 常務執行役員静岡支店長
植田 光紀 君

ご紹介いただきました中部電力の植田でございます。先日、浜岡原子力発電所におきまして工事の発注で不適切な事象がございました。皆様にはご心配、ご迷惑、お騒がせしておりますことを先ずもってお詫びを申し上げます。役員の退任、変更、組織体制、ガバナンスをきちんと効かせられるような手立てを打って12月からリスタートしております。何卒ご理解を頂戴できれば有難く思います。よろしくお願いいたします。今日はありがとうございます。大きく2つお話をさせていただきます。将来の電力需給シナリオ、もう一つは浜岡原子力発電所の状況ということです。2022年に策定された第6次エネルギー基本計画では、将来需要は減ると想定がされていまして。しかし今年の2月に閣議決定をした第7次計画では、電力需要は増えると思直されました。これはいわゆるAI需要が浸透していくと思われる中、それを支えるデータセンターを作るにあたって必要になる半導体、こういったものの製造が伸びていくと想定されると見えています。

前回のエネルギー基本計画では、どちらかというと再生可能エネルギーなのか原子力なのかといった二項対立の議論だったように思いますが、そうではなく、使える電源を総動員することが今回の特徴だと思います。再生可能エネルギーは目標として4割から5割、原子力は2割、火力は3割から4割といったものが、政府の方針として示されたのが第7次エネルギー基本計画であります。

先ずは需要モデルについてであります。2040年は日本全国で9千億キロワットアワーと1兆1千億キロワットアワー、の2パターンが想定されております。一方2050年はDXGXの進展よりも、AI需要の普及高ま

りによって、4パターンが想定されております。原子力、火力をそれぞれリプレイスするかしな
いかでさらに多くのシナリオが想定されます。(スライドを見ながら) 青い帯はこれだけ、赤
はこれだけ足りない、というものであります。実は私、これを初めて見たときにちょっと背筋
が寒くなる思いですけれども、日本は非常に深刻な課題を背負っているというふうに言える
と思います。火力電力も原子力発電所もリプレイスしないと8,900万キロワット電気が
足りないということになるのですが、これは中部電力三つ分ぐらい電気が足りないということ
を示しています。需要に対して供給力が不足するという安定供給が損なわれる可能性があります。
そういう意味では、原子力の是非論や石炭火力は悪だと言われてきましたが、将来の電力
需要が相当厳しいという現実には立っているということを認識する必要があるというように思
います。電源建設をしようと思っても、10年や20年かかるケースもありますので、2040
年、2050年、の対応は今からやっていかないと間に合わないことだとわかります。

続きまして浜岡原子力発電所の現況について触れさせていただきます。

先程久保田委員長からお話がありましたけれど、職業奉仕委員会様で企画をしていただきま
して、浜岡原子力発電所、また明日行っていたく方、よろしく申し上げます。先週もお越し
いただいて誠にありがとうございます。

今の浜岡の原子力発電所の状況ですが、1、2号機は既に廃止措置、廃炉にすることを決めて
作業を着々と進めています。3、4号機は今、新規性基準への適合性の確認審査をしていただ
いている最中でありまして、5号機につきましては2009年に起きた設備トラブルの対応をし
た後で、新規性基準への審査に向かおうと、今そういう状況であります。

安全性向上対策については、先週現地でご確認をいただきました方は繰り返しになりますが、

いくつかの設備対策をしております。配管サ
ポート工事や、津波対策の原子炉を冷やす際に
絶対必要な水と電気のために緊急用水槽や非常
用発電機を施してあります。これは結局、設備
を施しても動かすのは人ですので、浜岡では何
百回という訓練をいろいろな形でやっています。
今、プラント施設の審査をやっていただきいて
おります。去年の12月にプラント審査に入り
ました。プラント視察は発電所、電力会社、各
電力会社、各発電所ありますが、あまり大きな
差異はないので、他の発電所をみていると、2
年ぐらいでプラント審査合格に至っています。
浜岡が時間がかかったのは、このプラント審査
に入る前に、地震の大きさ、津波の高さ、これ
を決めなくてはいけないのですけれども、それ
に10年ぐらい時間がかかったということであ
ります。

今、テーブルにチラシを置かせていただきました。
今回、静岡ロータリークラブでは、職業奉
仕委員会の皆様の関係で見学に来ていただきま
すが、例えば皆様それぞれ、企業の方、職場の
方で見学にお越しいただけるのであれば、私に
仰っていただければ、管理区域の中を必要な手
続きをとって入ることができます。事前に必要
な手続きをとって管理区域の中に入っていたく
と、今ご説明申し上げたようなものを現地で
ご確認いただくことができるということでござ
います。

遠慮なく仰っていただければと思います。

